

会 議 録

会 議 名	令和7年度第2回東松山市子育て支援センター運営委員会					
開 催 日 時	令和8年3月25日(水)			開 会	午後3時00分	
				閉 会	午後5時00分	
開 催 場 所	東松山市子育て支援センターソーレ きりん1・2					
会 議 次 第	1 開会 2 挨拶 3 協議事項 東松山市子育て支援センターソーレ・マーレの管理運営について 4 その他 5 閉会					
公開・非公開の別	公開		傍 聴 者 数		1人	
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	会 長	大塚 綾子	出席	委 員	瀧澤 曜	出席
	副会長	杉浦 裕美	出席	委 員	杉山 絵理	出席
	委 員	堀 綾	出席	委 員	立野 大樹	欠席
	委 員	小林 美樹	出席			
事 務 局	こども支援課長 大石 和夫			マーレ副所長 澤村 朱美		
	こども支援課主任 白川 幸恵			(株)コマームこども未来支援部 マネージャー 木村 美紀子		
	こども支援課主事補 荒船 和志					
	ソーレ所長 北村 満子					
	マーレ所長 小笠原 里香					

次 第	顛 末
1 開 会	事務局：大石課長
2 挨拶	大塚会長
3 協議事項	<p>(事務局：大石課長)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>議事に入る前に、資料確認と会議の運営方法について説明をさせていただきます。</p> <p>本日の資料につきましては、次第、東松山市子育て支援センターソーレ・マーレの管理運営について、以上の2点となります。</p> <p>次に会議録の署名でございますが、「東松山市審議会等の会議の公開に関する要綱」の規定により、会長の指名した2名の委員に会議録の署名をお願いすることになりますのでよろしく願いいたします。</p> <p>次に会議の公開でございます。「東松山市情報公開条例」の規定により、審議会等の会議は原則公開となっております。会議の公開又は非公開の決定は、会長が委員に諮っておこなうものとされています。</p> <p>それでは、議事に移らせていただきますが、子育て支援センター条例施行規則第10条第2項により、会長が会務を総理することになっておりますので、大塚会長に議事進行をお願いしたいと存じます。よろしく願いいたします。</p> <p>(大塚会長)</p> <p>それでは、議事に入らせていただきますが、その前に2点、議事録の署名委員と会議の公開について確認等させていただきます。</p> <p>まず、本日の議事録に署名をいただく委員を指名させていただきます。瀧澤委員と杉浦副会長をお願いしたいと思います。</p> <p>次に、会議の公開についてですが、本日の協議事項は、非公開とする協議事項はなく、公開としたいと思います。委員の皆様よろしいでしょうか。</p> <p>—異議なし—</p>

それでは、本会議は公開とします。

事務局にお伺いしますが、本日は、傍聴希望者はいますか。

(事務局：大石課長)

1名おります。

(大塚会長)

それでは、傍聴人の入室をお願いいたします。

—傍聴人入室—

傍聴人は傍聴要領に従って、傍聴されるようお願いいたします。

それでは、議事に進みたいと思います。

議事の東松山市子育て支援センター ソーレ・マーレの管理運営について事務局より説明をお願いいたします。

(事務局：北村所長)

—資料の17・18頁「令和7年度年間事業実施報告」及び1～9頁「ひろば事業」「つどい事業」「相談事業」について説明—

(大塚会長)

この件について、何か皆さんからご質問等がありますか。

では、私から質問ですが、「ひろば事業」において、発育測定を実施しているとのことでしたが、結果は何か記録したりしているのでしょうか。

(事務局：北村所長)

小さい紙に日付とともに身長・体重を記載しお渡ししています。お母さんたちはその内容を母子手帳に記載したり、アプリに入力したりしているようです。

(大塚会長)

靴についての研修会も大変人気で、足についても計測ができると良いかもしれないですね。

(堀委員)

「つどい事業」の「子育て講座」をオンラインでおこなっていますが、オンラインはこどもが楽しむというより、お母さんのためになる部分が多いと思います。また、こどもを家で遊ばせたり寝かせている間に、「ながら」で手軽に受けられるので良いと思います。

おやつ講座についてはどのような内容なのでしょう。

(事務局：北村所長)

おやつ講座は、「幼児食とおやつ」という副題で実施しており、事前にいただいた質問に答える形です。内容としては、「おやつは食べさせるべきか」「おにぎりに海苔をつけて問題ないか」など様々です。また、保育園のおやつの紹介もしてくれました。

(堀委員)

雑誌などを見るより画像で見の方がわかりやすいため、求められているのかと思います。

コロナ禍が明けてオンライン講座をしない方が楽だとは思いますが、オンラインだからこそ良い面はあるのだと思います。

(事務局：北村所長)

受講した方からは、「こどもが泣いたらミュートにしてしまえば良い」という話は聞いたことがあります。

(堀委員)

出かけるのには準備に時間がかかるため、家で受けられることは良いことだと思います。

(大塚会長)

ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

非常に盛り上がっている事業として「パパの交流」がありますが、利用者の立場から小林委員は何かご意見ございますか。

(小林委員)

「パパといっしょに」に参加したことがあります。パパが多く参加されているので参加しやすいし、楽しむことができます。

(瀧澤委員)

うちの夫は参加したことはないですが、私が節分のときに参加したいと思っていたのですが、「パパといっしょに」のイベントだったため、何回もソールに通っている私でも参加してよいのか迷ってしまったので、「パパと」とするのは初めての人だとためらってしまう部分もあり、メリット、デメリットの両方があるのかと思います。

(杉山委員)

インスタグラムではパパ事業の様子は発信しているのでしょうか。

(事務局：北村所長)

発信しています。

(杉山委員)

お母さんとしては、インスタグラムで多くのお父さんが参加されている様子を夫に見せることで誘いやすくなるかもしれないです。せっかくフォロワーも増えてきていますので、積極的に活用すると良いと思います。

(大塚会長)

ありがとうございます。他に何かありますでしょうか。

—意見なし—

(大塚会長)

それでは次の説明をお願いします。

(事務局：小笠原所長)

—資料の9～16頁に基づき、「子育て支援事業」「地域交流事業」「感染症への対応」「防災」「『みんなの声を聞かせてBOX』」に投函されたご意見」について説明—

(大塚会長)

ありがとうございます。ここまでで、質問・意見等ありましたらお願いします。

(杉浦副会長)

私は「赤ちゃん抱っこ体験」に関わっています。この事業は始まって長いのですが、最近の2年では市内の中学校5校と松一小学校の4年生で実施しています。資料に「支援センターの役割が確立し」とあるように、ソーレ・マーレには事前学習にも参加していただいたり、当日に参加する赤ちゃんをお呼びするのをお手伝いいただいたりと、とてもありがたく思っています。今後ともよろしく願いいたします。

(大塚会長)

参加する方も赤ちゃんが泣いてしまわないかと心配しながら参加すると思います。

(杉浦副会長)

ソーレ・マーレの方がやさしく対応してくれるので安心です。

(大塚会長)

以前は「赤ちゃん抱っこ体験」で中学生が赤ちゃんのためにおもちゃを作ってきてくれていましたが、コロナ禍を経てやらなくなってしまいました。しかし、資料の13頁に「東中学校の特別支援学級の生徒から木製のおもちゃを寄付していただいた」とあり、とてもありがたく思います。

資料15頁の「企業連携」でソニー生命の「ライフプラン講座」の事前申込みがなかったとのことでしたが、人生設計で役立つ情報だと思うので、オンライン講座でも実施すると良いかと思いま

す。

(事務局：北村所長)

この講座は一切営業しないということでお願いしております。

(事務局：小笠原所長)

とても良い内容の講座なので、もう少し周知できたら良かったと思います。

(堀委員)

保険会社の講座になると営業が心配で参加しづらいと思いますが、ソーレ・マーレが開催することで安心できるということはあると思います。

(大塚会長)

他にいかがでしょうか。

(杉浦副会長)

「先輩ママとおしゃべり」についてですが、環境が変わると誰もが不安になるので、このような機会があるのは安心につながるため、とても良い取り組みだと思います。

(大塚会長)

昔は近所の人と話したりしていましたが、そういう機会が減ってきているので、この取り組みはありがたいですね。

マーレで「0歳児集まれ」が定員割れだったとのことでしたが、利用者の方の意見を公募委員のお2人にお聞きしたいです。

(瀧澤委員)

こどもが0歳のときからソーレ・マーレにお世話になっています。理由としては遊ばせたいのはもちろんですが、状況によって少しの間だけ職員の方に預けて休めるということもありました。しかし、善意で職員の方が「預かるよ」と声をかけてくれたので預けましたが、甘えてしまってよかったのか迷いもありまし

た。

(事務局：北村所長)

お子さんが眠っている間や、お母さんがトイレに行く間に少しだけお子さんを預かるようなことはしていますが、託児はしていないため、明確にできたら良いのですが、あいまいな部分が多くお母さんにそのような思いをさせていたのだということが今のお話を聞いてわかりました。

(瀧澤委員)

他市町村では事前申込制で1時間託児をおこなっているところもあるので、そのようなものがあれば0歳児の親も心のリセットができるため、0歳児の需要が伸びてくるのではないかと思います。

(事務局：北村所長)

「0歳児集まれ」の5回開催は多いと感じますか。

(小林委員)

実際参加したことがあります。初めは参加者全員が探りながらの状態でしたが、毎回違う内容の講座のため楽しく感じました。また、初回でLINEグループを作成するのですが、やりとりをする中で1年間があつという間に感じました。その後も関係は続いており、このような会があつて良かったと感じていますので、電子申請で申し込みができれば参加者が増えるのではないかと思います。

(事務局：北村所長)

電子申請ですと、市内の方限定で募集しているにもかかわらず市外の方が申し込んだり、対象外の月齢の方が申し込んでしまうこともあるので難しいです。

(事務局：大石課長)

事務局側からの質問となり申し訳ございませんが、「パパ講師」

になってくれるような方はいるのでしょうか。

(事務局：小笠原所長)

今はパパも育児休暇を取っていることが多いので、その方に特技があれば実施できると思います。

(事務局：大石課長)

一芸に秀でた方もいるとは思いますが、積極的に引き受けてくれる方がいないというのが現状でしょうか。

(事務局：小笠原所長)

一生懸命情報収集をしているところです。

(事務局：大石課長)

来年度は何人か実績を残せると良いかと思えます。引き続きよろしく願いいたします。

(大塚会長)

コロナ禍前は、仲よし保育園ではお父さんが紙飛行機やコマをやってくれていました。

自分が夢中になったことをやっていただくのも良いかと思えます。

(事務局：小笠原所長)

次回の運営委員会では報告ができれば良いと思います。

(大塚会長)

他にはよろしいでしょうか。

—意見なし—

(大塚会長)

それでは次の説明をお願いします。

(事務局：北村所長)

—資料の19～22頁に基づき、入館者数、利用者統計について説明—

(大塚会長)

ここままで質問・意見等ありましたらお願いします。

(杉浦副会長)

利用者については、市内地区別の統計はとっているのでしょうか。

(事務局：北村所長)

記録はしていますが、資料としては作成していません。

(大塚会長)

他に何かございますか。

—意見なし—

(大塚会長)

そうでしたら、アンケートについて説明をお願いします。

(事務局：北村所長)

—資料の23～26頁に基づき、ソーレアンケート結果について説明—

(事務局：小笠原所長)

—資料の27～30頁に基づき、マーレアンケート結果について説明—

(大塚会長)

アンケート結果につきまして、何かご意見はございますか。

私からの質問です。おもちゃの消毒についてですが、消毒セットはソーレ・マーレが用意しているのでしょうか。

(事務局：小笠原所長)

施設で用意しております。消毒液とペーパーを館内にセットしてあるので、お子さんが使用した後に拭いてもらうことを基本としていますが、お子さんがすぐにどこかへ行ってしまうこともあり、使用済みおもちゃを入れてもらうかごを用意したりもしました。また、すぐに使用できるように除菌ウェットシートも準備しています。

(大塚会長)

ありがとうございました。他に何かございますか。

夏は外が暑いので水遊びを長い期間やってほしいという意見がありましたがいかがですか。

(事務局：北村所長)

8月下旬になると蜂が出てきてしまうため難しいです。

(杉山委員)

私が所属しているハロークリニックでも以前はプールをおこなっていましたが、今はタライに凍ったペットボトルを入れて触らせるなどの涼しくなる体験を提供しています。室内でできる水遊びを取り入れても良いかと思えます。

(大塚会長)

ありがとうございます。他にございますか。

(堀委員)

駐車場が狭いとの意見がありましたが、スライドドアでないと強風時は特に危険かと思えます。

(事務局：北村所長)

本当に狭く、ドアがぶつかってしまったこともあります。担当部署との相談にもなりますが、楽しく帰っていただけるようになると良いと思えます。

	<p>(大塚会長)</p> <p>ありがとうございました。他にありますか。</p> <p>—意見なし—</p> <p>(大塚会長)</p> <p>無いようですので、これにて議事を終了とします。たくさんご意見いただきありがとうございました。</p>
7 その他	
8 閉会	(事務局：大石課長)
<p>上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。</p> <p>令和8年 4月 8日 署名委員 <u>杉浦 裕美</u></p> <p>署名委員 <u>瀧澤 曜</u></p>	